

校報かめのこ

福生六小ホームページ <https://fussa-6e.hs.fussa.school/>

か	考える子
め	めげない子
の	伸びる子
こ	心豊かな子



挨拶から始まる一年

福生市立福生第六小学校

校長 富永 大優

新しい年が始まりました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年の年始は体調を崩すこともなく、穏やかに過ごすことができました。そのおかげで外に出る機会も多くなり、近所の方や出かけた先のお店の方、親戚と「あけましておめでとうございます」「今年もどうぞよろしくお願いいたします」と、たくさんの新年の挨拶を交わしました。この時期だけの特別な挨拶に、自然と笑みがこぼれました。

そんな挨拶のやり取りの中で、以前、生徒の就職を担当する高校の先生と話した時のことを思い出しました。私が「就職先の方は、入社してくる生徒にどんなことを求めているのですか」と尋ねたところ、その先生は即座にこう答えました。

「挨拶がきちんとできること」

「時間を守ること」

「約束を守ること」

その言葉に、私は深くうなずいたのを覚えています。人とともに仕事をしていく上で欠かせないことであり、仕事に限らず、誰かと生活を共にする環境でも大切なことだからです。小学校でも、折に触れて子どもたちに伝えてきたことは、まさにこうした将来を見据えてのことなのだと、改めて感じました。「みんなともできる子」になるためにも、欠かせない力だと思います。

特に挨拶については、本校の子どもたちは、朝から気持ちのよい挨拶をしてくれます。私が声をかけるよりも前に挨拶をする子、相手の顔を見てしっかり挨拶をする子。ポケットからすっと手を出して挨拶をする子、見守りの方や地域の方にも元気に挨拶をする子。そんな姿が、今年はさらに増えていくことを願っています。

最後になりましたが、私たち教職員は、子どもたちができることを一つひとつ増やし、「一人でもできる子、みんなともできる子」へと成長していけるよう、本年も引き続き指導にあたっております。本校の教育活動への御理解と御協力を、どうぞよろしくお願いいたします。